

**JESCO 豊田PCB廃棄物処理 事業だより(No.138)**

## 1. 収集運搬認定証交付式および収集運搬作業従事者講習について

トランスやコンデンサなどのPCB廃棄物は、収集運搬中の安全を確保するためのさまざまな条件を満たし、行政や当社の許可を得た収集運搬事業者に搬入していただいています。

また、PCB廃棄物の運搬作業に携わる方々全員に、当施設で行われる「収集運搬作業従事者講習」を受講していただき、講習受講修了者には当施設への入門許可者証を交付しています。

当施設では「収集運搬認定証交付式および収集運搬作業従事者講習」を5月、9月、1月と年3回実施しております。

今回、新たに4社の収集運搬事業者が認定を受け、9月28日(月)に入門許可証及び入門許可者証の交付を受けられました。

PCB廃棄物収集運搬に関する入門許可手続き等の詳細につきましては、総務課までお問い合わせください。



## 2. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況のご報告

平成27年7月から9月までの処理実績は右表のとおりです。  
引き続き、安全かつ確実に処理を継続してまいります。

平成27年7～9月の処理台数

種 別		処理台数
コンデンサ類		1,935 台
トランス類	大 型	7 台
	小 型	0 台
	車 載 型	20 台
廃PCB等		5 本
保管容器		297 個

### 3. 施設見学について

#### 平成27年度第2四半期の施設見学者数

	7月	8月	9月	計	4～9月計
団体数	2団体	10団体	8団体	20団体	31団体
見学者数	5名	46名	89名	140名	233名

第2四半期も保管事業者の皆様をはじめ、行政の方々や各団体など、多くの方々に当施設をご見学いただき、施設見学を通じてPCB廃棄物の処理状況等について理解を深めていただきました。

施設見学をご希望の方は本日より末尾の【豊田PCB処理事業HP】をご参照のうえ、0565-25-3110までお問い合わせください。

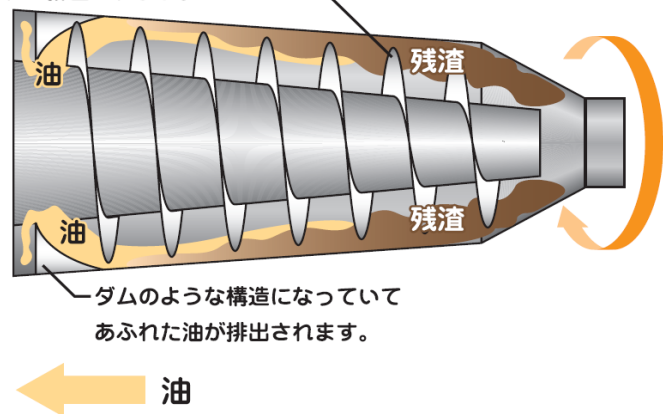
#### PCB処理事業紹介シリーズ 第17回

今月は前号でご紹介したPCB脱塩素化分解設備でPCBの無害化処理を終えた後に、PCB脱塩素化分解処理残渣(以下、「残渣」と呼ぶ)と鉍物油を分離する遠心分離機をご紹介します。

PCB無害化設備で分解された後の生成物を、遠心分離機に入れ、鉍物油と残渣に分けます。

分離された鉍物油は、施設内でPCBの濃度調整用の油や冷却油として再利用します。

遠心力で油と分けられた残渣はスクリーコンベアの羽に押し出されて排出されます。



残渣については、産業廃棄物として施設外へ搬出され、燃料としてサーマル・リサイクルされます。



デジ丸

問い合わせ先

アザラシのピーちゃん

中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO)  
豊田PCB処理事業所 電話:0565-25-3110 FAX:0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>